

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

音楽大学に行くことも考えましたが、就職のことにも視野に入れていたので総合大学でありながら音楽について究められる同志社女子大学を選びました。

受験勉強の進め方【1学期】

音楽学科の試験では、人前で演奏することに慣れておく必要があるのでコンクールなどに積極的に出るようにしていました。また、大学についてイカネット調べてみたり、いろんな大学のオープンキャンパスに行ってみたりと情報収集も行っていました。行ってみたい大学の過去の楽典のテストや課題曲を確認して試験への計画をおおまかに決めておくといいと思います。

受験勉強の進め方【夏休み】

夏休みという長く時間を確保できる時に、集中的にピアノの練習をしていました。だらだら練習するのではなく、朝・昼・夜と時間を決めて行っていました。レッスンに関しても、通常より回数を増やしてもらったりと自分の演奏が何か少しでも上手になったと思います。ような夏休みにするべきだと思います。楽典の問題も巻末についているようないろんな大学の過去問を解いていました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

そろそろどの大学を受験するか決める時期になります。私は同志社女子大学の楽典の過去問を試験時間をはかて解くようにしていました。時間配分を考えて、難しい問題は後回しにするなど対策を考えましょう。演奏についてはどんな場合でも落ち着いて演奏できるように練習。一番最初に試験の曲を通して弾いてみたりといつでも本番を意識するようにしました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

とにかく体調を崩さないように気を付けてください。人ごみの多い所は避けるなどコロナにもかからないようにしましょう。また、ずっと演奏の練習をしていると嫌になってくることもあります。そんな時は、レッスンの先生に相談してみたり、家族に話してみたりと一人で悩まずに仲間をつくりましょう。最後まで前向きに頑張ってください。

受験生のみなさんへ

音楽は自分と向き合うことが多くて、本当にこれで大丈夫なのかと不安になることもあると思います。それでも、最後まで諦めずに走りまわってください!! 必ず良い結果が待っているはずです。応援しています!!

